

1. 科目名 (単位数)	保育カリキュラム論/保育・教育課程論 (2単位)	3. 科目番号	SSOT3404
2. 授業担当教員	和崎 光太郎		SCOT3404
4. 授業形態	講義・演習	5. 開講学期	春期・秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	保育所保育、幼稚園教育の目的と方法の基本を確認し、保育課程・教育課程の意義を示し、その編成の仕方を実際の子どもの発達、生活に照らしながら理解できるようにする。保育は子どもの自発的な興味関心や個人差に応じて実践することを踏まえ、保育・教育課程と指導計画との質的差異を理解し、保育者の教育的意図を子どもの主体的な生活の中にどう反映したらよいか具体的な分るように、実例によって示す。さらに、実践においては子どもの実態に対応しながら計画の修正をどのようにするか、一日の保育の評価反省をどうするかを扱いながら、保育における計画性と偶発性の双方の意味の理解を深める。ボトムアップによる計画作成の方法を長期指導計画と短期指導計画との関連から理解できるようにする。以上を通して、保育所保育指針、幼稚園教育要領等に示されている保育課程・教育課程、指導計画の考え方を正しく理解し、実践に結びつける力を養う。		
8. 学習目標	1 カリキュラムについての基礎的理解ができるようになる。 2 保育における計画—実践—評価 (反省) の関係を理解できるようにする。 3 保育課程、教育課程と指導計画との関係、および長期指導計画と短期指導計画の関係を理解し、実践に結びつけることができるようになる。 4 長期指導計画、短期指導計画の立て方が分かり、一日の指導計画を作成する。 5 保育実践の反省の仕方がわかり、計画の修正への過程を理解できるようにする。 6 子どもの発達の把握と指導要録、保育児童要録の意義と書き方を理解できるようにする。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	事前学習 (宿題) に基づいた発言等で授業への参加度を評価する。 小レポート作成はほぼすべての授業で課せられる。 期末レポート課題の内容は指導計画・指導案に関する実践的なものであり、授業で具体的に指示する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書 (この3冊は必ず授業に持参)】 田中亨胤・三宅茂夫編『シリーズ知のゆりかご 教育・保育カリキュラム論』みらい ※この本が下記「14」における「教科書」。 文部科学省「幼稚園教育要領」(平成29年3月告示) 厚生労働省「保育所保育指針」(平成29年3月告示) 【参考書】 山本淳子編著『実習の記録と指導案』ひかりのくに ※この本を第13～15回の授業における「事前学習」でできるだけ参考にすること。他の本でも代用可。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規 内閣府「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」(平成29年3月告示)		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1 保育、教育課程の目的内容及び、保育計画、指導計画の必要性を理解する。 2 長期の指導計画、短期の指導計画の作成法と両者の関係を理解する。 3 保育所、幼稚園の園行事や日常の指導計画の手続きを理解することができる。 4 実際に短期指導計画を作成できる。 ○評定の方法 授業への参加度30%、小レポート・中間課題30%、期末レポート課題40%として総合的に判断する。		
12. 受講生へのメッセージ	「事前学習」と「事後学習」は必ずやってくること (計180分)。やってきている前提で、授業中に発言・話し合いを求める。「事前学習」における熟読とは、他者に説明できるくらい深く内容を理解することを意味する。		
13. オフィスアワー	授業中に提示する		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (授業概要・学習の説明) カリキュラムとは何か、教育とは何か。	事前学習	シラバスを読む
		事後学習	「教科書」プロローグ、第1章第1節を熟読。
第2回	カリキュラムと、「環境構成」・「3つの柱」・「5領域」・「10の姿」との関係	事前学習	「教科書」第1章第2節・第3節を熟読し、P38「レッツトライ」ホップをノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)
第3回	カリキュラムにおける保育者の役割	事前学習	「教科書」第2章を熟読し、P57「レッツトライ」ホップをノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)
第4回	カリキュラムと「教育要領」・「保育指針」・「教育・保育要領」	事前学習	「教科書」第3章を熟読し、P71「レッツトライ」ホップをノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)
第5回	全体的な計画 (保育・教育課程) と関連法令	事前学習	「教科書」第4章を熟読し、P85「レッツトライ」ホップ・ステップをノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)
第6回	長期指導計画と短期指導計画	事前学習	「教科書」第5章を熟読し、P100「レッツトライ」ホップをノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)
第7回	指導計画作成にあたっての注意点	事前学習	「教科書」第6章を熟読し、P100「レッツトライ」ホップ (年長クラスに限定) をノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)
第8回	カリキュラム・マネジメント: PDCA サイクル	事前学習	「教科書」第7章を熟読し、P132「レッツトライ」ホップ (年長クラスに限定) をノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成 (提出期限は授業中に伝える)

第9回	指導計画の作成①：1歳児クラス	事前学習	「教科書」第8章第1節を熟読し、P148-149の1歳児クラス年間指導計画において注意すべき点をノートに箇条書きでまとめる（できるだけ多く）。
		事後学習	小レポート作成(提出期限は授業中に伝える)
第10回	指導計画の作成②：3歳児クラス	事前学習	「教科書」第8章第2節を熟読し、P156-157の3歳児クラス4月の指導計画において注意すべき点をノートに箇条書きでまとめる（できるだけ多く）。
		事後学習	小レポート作成(提出期限は授業中に伝える)
第11回	指導計画の作成③：5歳児クラス(保幼小接続)	事前学習	「教科書」第9章を熟読し、P174-175・178-179の5歳児クラス年間指導計画・10月の指導計画において保幼稚小接続の観点から注意すべき点をノートに箇条書きでまとめる（できるだけ多く）。
		事後学習	小レポート作成(提出期限は授業中に伝える)
第12回	指導計画の作成④：環境構成と日案	事前学習	「教科書」P185「レッツトライ」ホップ・ジャンプをノートにまとめる。
		事後学習	小レポート作成(提出期限は授業中に伝える)
第13回	カリキュラムに基づいた指導案の注意点	事前学習	責任実習指導案の作成(簡易版、年少・年中・年長クラスから選択、任意の月日、9時～16時)
		事後学習	責任実習指導案の修正
第14回	カリキュラムに基づいた指導案の発表・討論・改善①	事前学習	責任実習指導案の仮完成(提出期限は授業中に伝える)
		事後学習	小レポート作成(提出期限は授業中に伝える)
第15回	カリキュラムに基づいた指導案の発表・討論・改善②	事前学習	自分の責任実習指導案の改善
		事後学習	小レポート作成(提出期限は授業中に伝える)